



芳賀町議会議員 小林 隆志

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春を皆様とともに迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

皆様には、町政・議会運営について特段のご理解ご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。昨年は、2月の雪害や長雨による大麦の被害、さらに米価の下落等、農業者の皆様には試練の年でした。また、中小企業等は円安による原材料の高騰もあいまって、まだまだ国の施策の効果が現れず、ご苦労されている方がたくさんおられると思います。ぜひとも

本年は明るい兆しを実感できるような良い年になってもらいたいと思います。

年末には、衆議院の解散総選挙が行われ、心機新たに国政がスタートしました。国民から信託を受けた政権には、地方経済の隅々まで行きわたるような景気回復に向けた取り組みを望むところであります。

今年は第5次振興計画の最終年に当たります。リーマンショックによる財政難や、震災によって大きな被害を受けながらも、計画は順当に推移してきたと思います。町当局・職員の皆様のご努力に敬意と感謝を申し上げます。

また、次の第6次振興計画の策定に向けて、まちづくり委員会の審議に基づいて作業が開始されると伺っています。少子高齢化、人口減少社会が進行していく中で、町の将来像はどうあるべきか、議会としても熟慮していかなければなりません。

今年は、昨年3月の議員定数改正後初の改選の年に当たります。これまでお寄せいただいたご指導ご協力に感謝申し上げますとともに、新議会に向けても格別のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

結びに町民の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新春の挨拶いたします。

岩淵 康夫さん(下延生)



仕事や趣味、地域活動を行うにも健康が一番重要なので、普段からの食事に気を付けたり、運動を心がけたりして、健康に注意していきたいと思います。

同じ未成年生まれの娘は、現在東京の大学に通い、離れて暮らしていますが、4月からは社会人になります。ゆくゆくは社会から必要とされる人になってほしいと思います。

芳賀チャンネル放送用のビデオ撮影では、これからも元気ある

芳賀町の様子を伝えていきたいと思っています。皆さんのところにおじゃますることがあると思いますので、よろしくお願ひします。

林 明日香さん(下高根沢)



今年は最高学年になるので、低学年のお手本になるように頑張りたいです。

将来はスポーツ選手になりたいです。

塙 満喜さん(稲毛田)



いろいろなことにチャレンジして、今の自分を越えていきたいです。

将来はおじいちゃんひつじの会社で働きたいです。



未成年生まれの町民の方の「新年の抱負」をご紹介します。

芳賀町長 豊田 征夫

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、2月中旬の大雪によってイチゴやブドウ、育苗などのハウス施設に甚大な被害がありました。うれしい出来事として、1月の大阪国際女子マラソンで赤羽有紀子さんが見事2位に輝き、「笑顔と素直な心」の言葉どおりに「勇気」と「感動」を与えてくれました。また、全国中学校女子バレーボール選手権大会で芳賀中女子バレーボール部がベスト8に入り、芳賀工業団地内に本社を置くホンダエンジニアリング蹴男子ソフトボール部が長崎国体で3位、日本リーグで優勝する活躍を見せてくれました。そして、町制施行60周年としてさまざまな記念行事を開催し、5月の記念式典では今後のまちづくりへの思いを皆様と共有できたことと思います。

今年は、工業団地立地企業の経営状況が回復傾向にあり、町の税収の減少傾向が反転する兆しが見られることから、町の将来に向けた施策を積極的に進めます。まず、人口減少に歯止めをかける「少子化対策事業」です。若者の定住促進、妊娠出産・子育て支援などを積極的に行います。また「健康づくりの推進」では、体と心の健康の維持増進、健康寿命の延伸、高齢者の生きがいづくりを積極的に支援します。さらに、学力・体力の向上を図る「学校教育の充実」、祖母井中部地区と芳賀高校跡地整備などの「計画的なまちづくり」、災害に強いまちづくりを進める「防災・消防機能の充実」、町の主力産業である「農業の振興」などの各種事業を推進します。

私は、理想を求め、夢を描き、町民の皆様と考え行動します。芳賀町のため、今を生きる町民の皆様のため、未来に生きる子どもたちのために、「本当に望まれるサービス」を提供できるよう取り組む決意ですので、なお一層のご理解とご協力をお願いし、年頭の挨拶いたします。

駿河 富夫さん・シズエさん(稲毛田)

芳賀町民になって30年を迎えることができ、心からありがたく思います。また家族全員が健康を授かり、この上なく幸せに思っています。

「ボランティア生き生き生涯学習友の会」は発足12年目、さらなる充実と、「生きがいサロン」は指導員11年目、仲間と共に健康づくりに努力して進めていきます。

妻は、趣味の押し花教室や町の健康教室への参加、野菜作り、健康づくりを進めています。芳賀町が進める「開かれたまちづくり」施策に、一町民として参加していきたいと思っています。芳賀町の発展を切に願っています。



塩田 怜音さん(上延生)



野球部のエースとして活躍し、優勝して、応援してくれている人たちに恩返ししたいです。

将来の夢は、女子プロ野球選手になることです。

荒井 創汰さん(八ッ木)



6年生になったら、下級生の面倒をよくみてあげたいと思います。

将来は水泳のコーチになりたいです。